













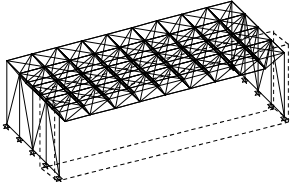
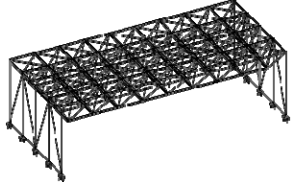
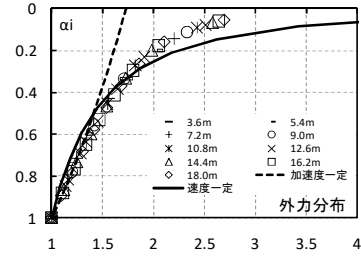
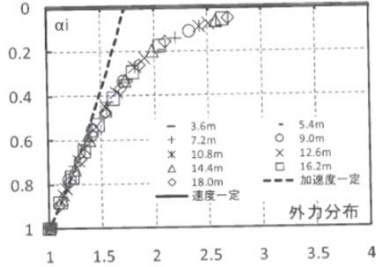
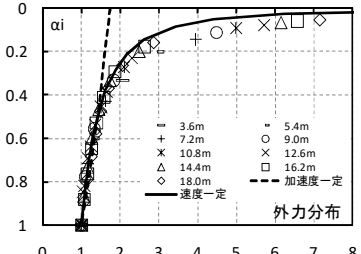
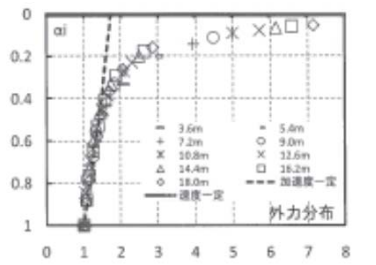
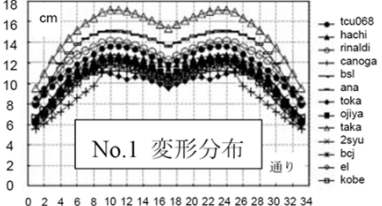
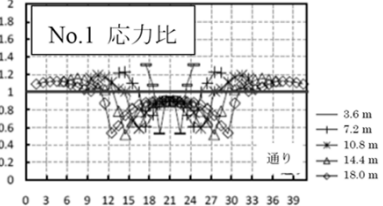










No.	ページ	行等 (Lは行数)	正	誤	備考
109	716	付図1.5-3			
110	717	付図1.5-6			
111	718	付図1.5-7			
112	719	L14	1/30rad	1/30rad	
113	720	付図1.5-10			H27/8/18追加
114	738	L12	引張軸力は $0.75A_g \cdot \sigma_y$ 以下としなければならない。	引張軸力は $0.75A_g \cdot \sigma_y$ 以下としなければならない。	H27/7/22追加

No.	ページ	行等 (Lは行数)	正	誤	備考
115	764	付図1.9-4			H27/7/22追加
			P764 付図1.9-4の差し替え		
116	765	付図1.9-5	AB	最上段及び第2段目の「AE」(二か所)	
117	766	付図1.9-6			
118	768	L18~19	非定常特性の影響を低減することができる。	非定常特性の影響は $1/\sqrt{n}$ に低減することができる。	
119	775	付図2.2(スタート直下の分岐内に追記)	増改築部分の床面積の規模※7	増改築部分の床面積の規模	
120	775	付図2.2(第三号イの囲み内)	<p>[構造計算及び仕様規定]</p> <p>○増改築部分は現行の基準に適合</p> <p>○既存部分は構造耐力上の危険性が增大しない</p>	<p>[構造計算]</p> <p>(不要)</p> <p>[仕様規定]</p> <p>○増改築部分は現行の基準に適合</p> <p>○既存部分は構造耐力上の危険性が增大しない</p>	H27/8/4追加

No.	ページ	行等 (Lは行数)	正	誤	備考
121	775	付図2.2(欄外注に追記)	※7 例えばケース4が選択可能な四号建築物についてケース1～3のいずれかを適用するなど、より厳しい基準によることは差し支えない。		H27/8/4追加
122	778	平17国交告第566号囲み内L19	ハ 建築物に設ける令第129条の3第1項第一号及び第二号に掲げる昇降機は、令第129条の4、令第129条の5(これらの規定を令第129条の12第2項において準用する場合を含む。)、 <u>令第129条の8第1項並びに令第129条の12第1項第六号の規定に適合するほか</u> 、当該昇降機の籠が、籠内の人又は物による衝撃を受けた場合において、籠内の人又は物が昇降路内に落下し、又は籠外の物に触れるおそれのない構造であること。	ハ 建築物に設ける令第129条の3第1項第一号及び第二号に掲げる昇降機は、令第129条の4及び令第129条の5(これらの規定を令第129条の12第2項において準用する場合を含む。) <u>並びに第129条の8第1項の規定に適合するほか</u> 、当該昇降機の籠が、籠内の人又は物による衝撃を受けた場合において、籠内の人又は物が昇降路内に落下し、又は籠外の物に触れるおそれのない構造であること。	H28/1/12追加
123	781	L30～31	この場合には、…、(1)で仕様規定(耐久性等関係規定に限る)及び構造計算のいずれも現行規定を適用することとしていた	この場合には、…、(1)で仕様規定及び構造計算のいずれも現行規定を適用することとしていた…	H27/8/4追加
124	783	L2	付図2.2の <u>ケース3</u>	付図2.2の <u>ケース3及びケース4</u>	H27/8/4追加
125	783	L9	①既存部分は、…(令第137条の2第二号イ)	①既存部分は、…(令第137条の2第三号イ)	H27/9/18追加 H27/10/1訂正
126	783	L24	付図2.2の <u>ケース4</u>	付図2.2の <u>ケース5</u>	H27/8/4追加